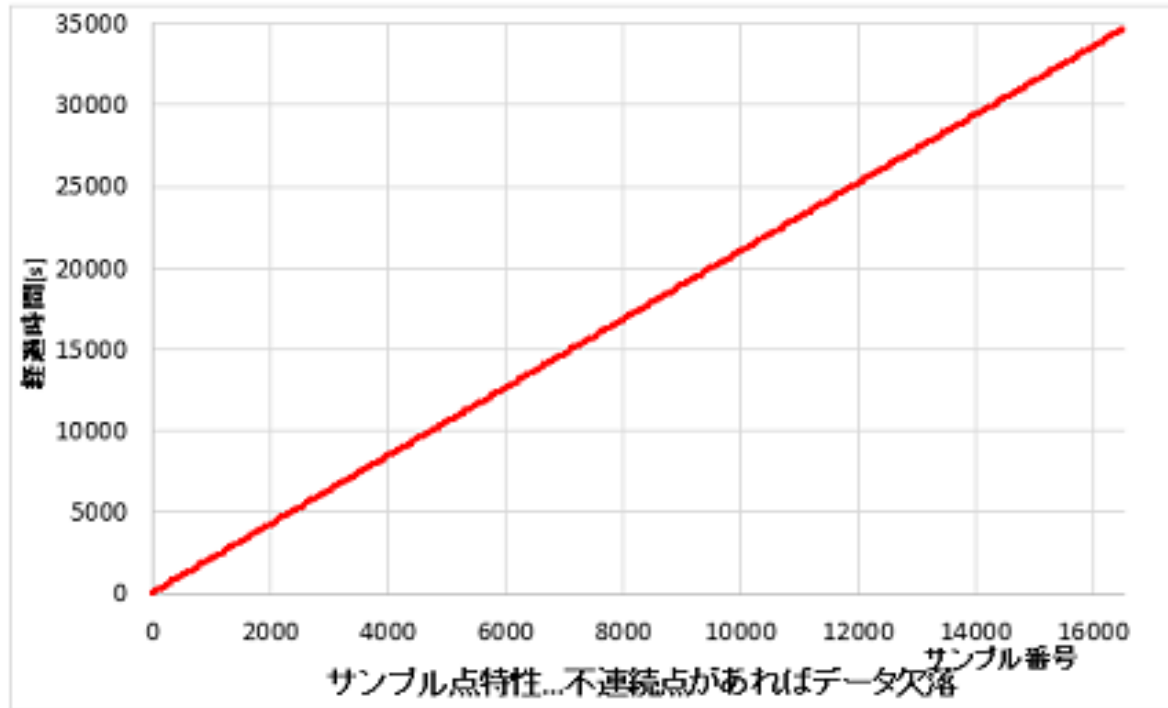
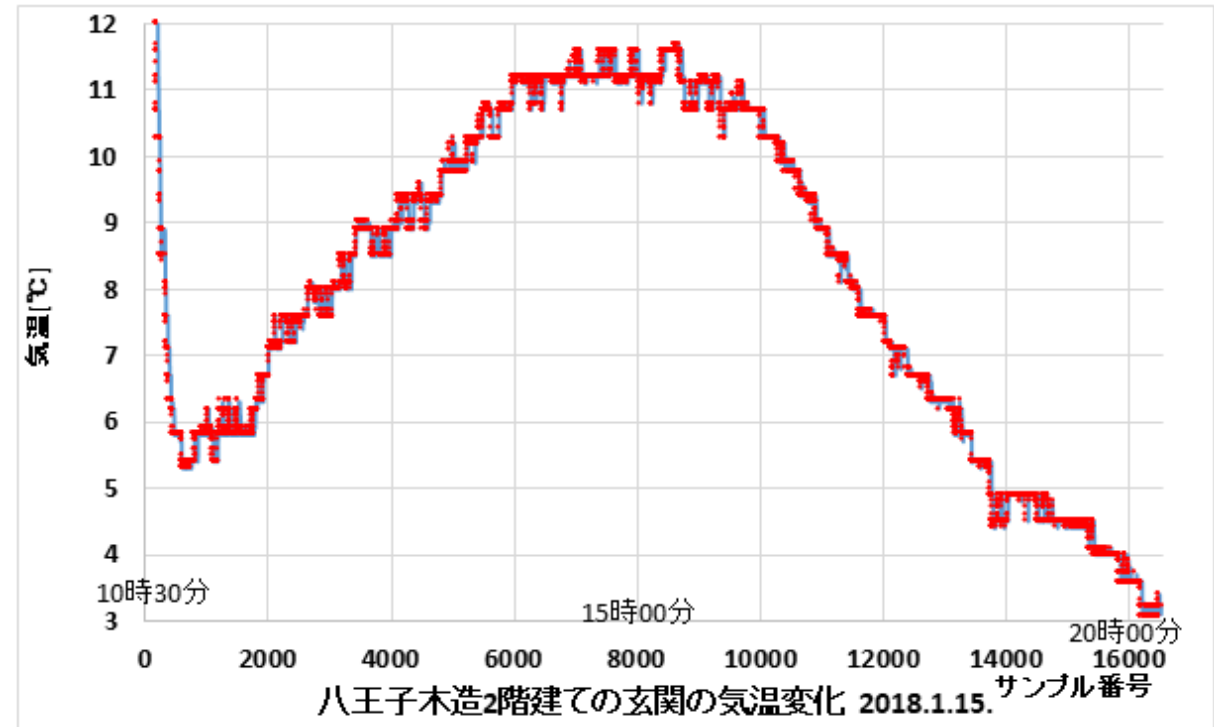


# MONOWIRELESS TWE-Lite-RED, DIPの packets 通信実験 : 八王子

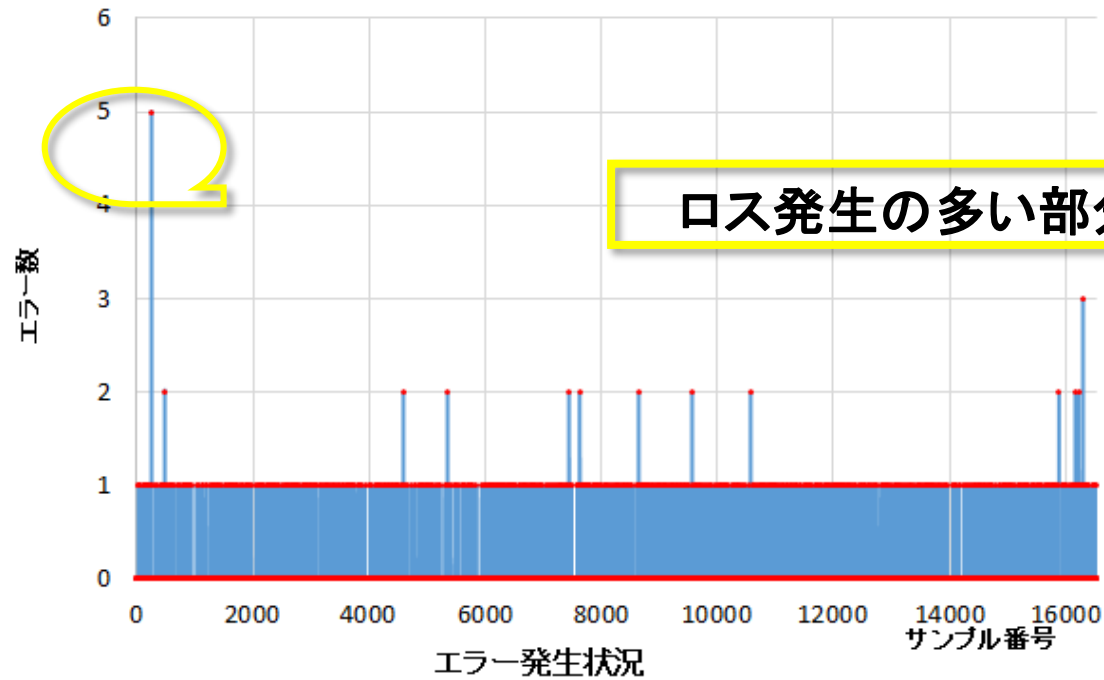
- 結果はおよそ10時間、約17000サンプルにてパケットロス発生数は約800件です。  
⇒4.7%のロス : サンプル点が他と比べて多いが、その割にロスが少ない。  
ロス発生率は、サンプルの数にあまり関係なく、また通信距離にも殆ど影響されないことが判明しました。



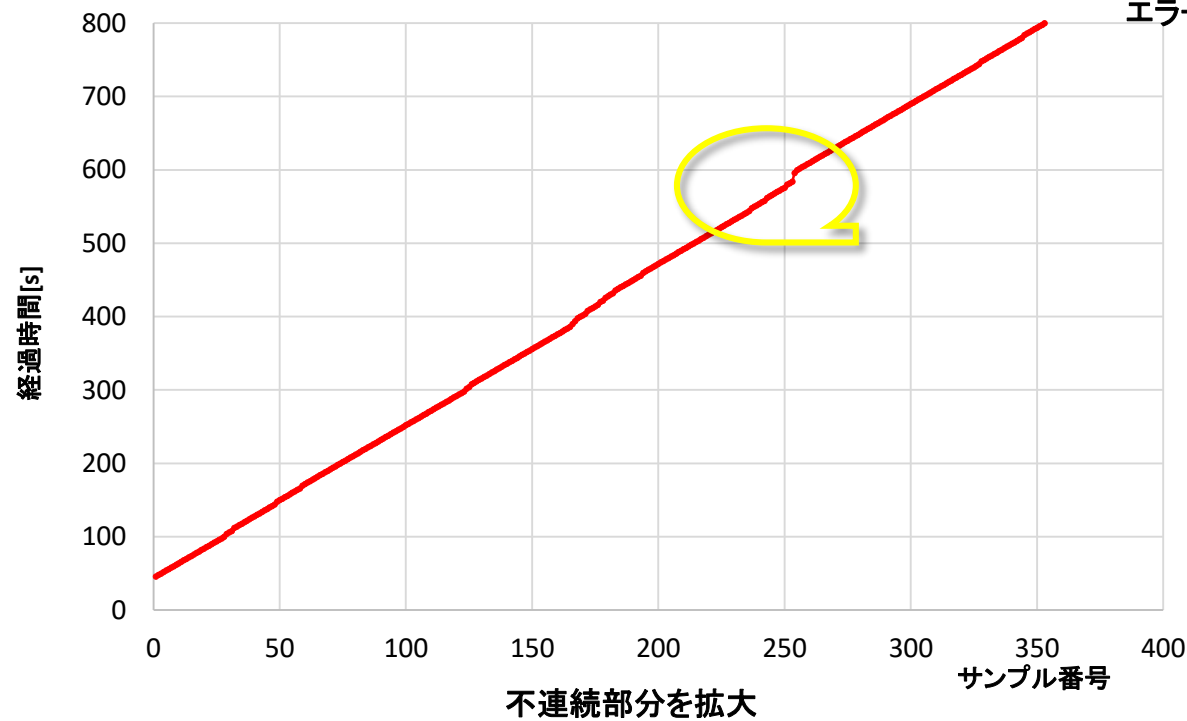
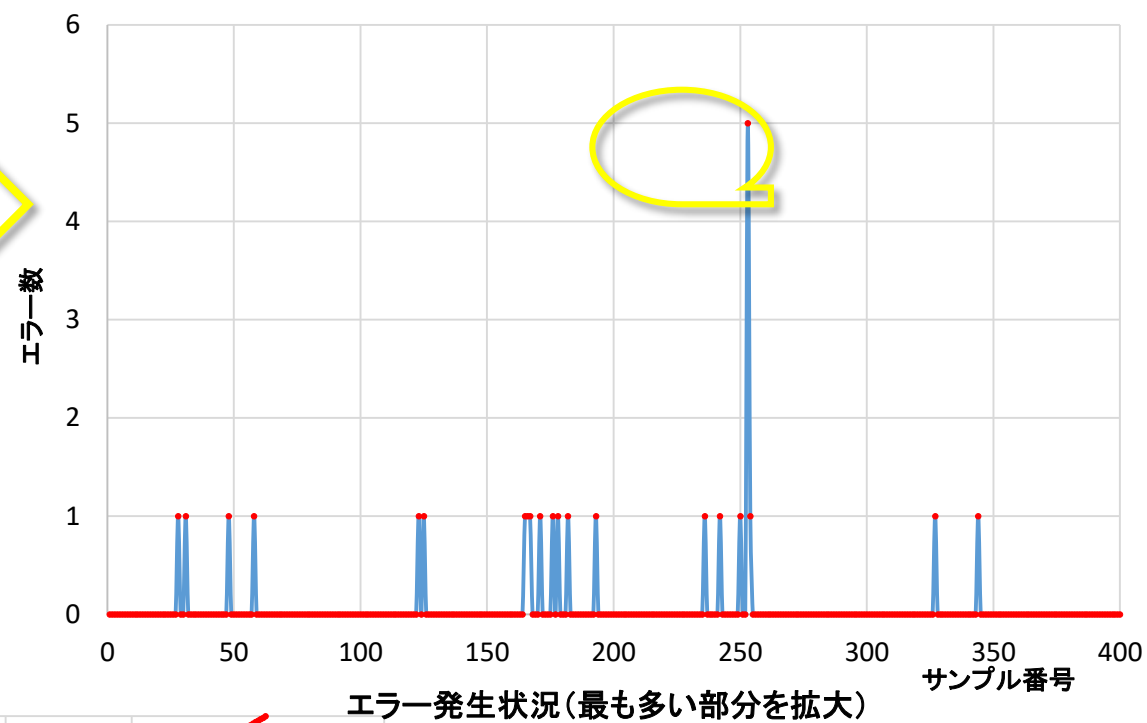
結果 : このグラフからはデータの欠落は表面化されません。  
次ページでエラー発生状況を検証します。



気温 : この冬一番の冷え込みと言う時期の  
昼間の時間帯らしい気温変化です。



ロス発生が多い部分を拡大



測定は、およそ2秒に一度実行されるので、経過時間が飛んだ部分をチェックすることにより発生を確認できます。  
ロス発生件数は、Excelにて行います。